

愛史協

愛知県史跡整備市町村協議会 会報 第23号
発行 平成26年3月31日

事務局 豊田市教育委員会 文化財課内
電話 (0565) 32-6561

本年度の主な活動は、以下のとおりです。

平成25年度 総 会

平成25年8月7日（水）、知多市（会場：知多市勤労文化会館やまももホール）において、愛知県教育委員会生涯学習監を来賓として開催しました（出席者：54名）。議案（第1～6号議案）はいずれも原案のとおり承認されました。

議事終了後、「平成26年度県費予算」を企図した愛知県知事・愛知県教育委員会教育長宛の要望事項（「平成26年度県費予算に対する要望書」）について、愛知県教育委員会生涯学習監を通じて陳情しました。

1 議 案

- 第1号議案 平成24年度事業報告
- 第2号議案 平成24年度決算報告および監査報告
- 第3号議案 平成25年度事業計画（案）
- 第4号議案 平成25年度予算（案）
- 第5号議案 平成26年度県費予算要望事項（案）
- 第6号議案 役員を選出について

2 協議事項 次年度総会開催地について **平成26年度は知立市での開催が決定**

3 公 演 尾張万歳



総会 議案審議



総会 公演（尾張万歳）

研 修 会

平成 26 年 1 月 15 日（水）、蒲郡市（蒲郡市博物館 1F ギャラリー）において、「地域博物館と学校の関係」及び「学校が求める史跡の活用と博物館機能」の二つをテーマに掲げて、二つの講演と意見交換会を開催しました（出席者 36 名）。

講演は、みのかも文化の森美濃加茂市民ミュージアム館長 可児光生氏と豊田市教育委員会教育行政部文化財課指導主事 西崎 修氏に講師を依頼しました。

講演後には、講演に対する質疑応答や参加した市町村での史跡を生かした博学連携事業について意見交換を行いました。

講 演

「地域博物館と学校の関係～社会科の授業を中心に～」 みのかも文化の森美濃加茂市民ミュージアム
館長 可児光生氏

「学校が求める史跡の活用と博物館機能-豊田市郷土資料館の事例から-」豊田市教育委員会教育行政部文化
財課指導主事 西崎 修氏

*可児氏は、美濃加茂市民ミュージアムでの博学連携事業について紹介されました。同ミュージアムは、2000 年に開館し、博学連携において学校側が見学に来て、あくまで教員が授業者であることを一貫して唱えてきたことで、今では、勤務時間中（日中）に授業の打ち合わせを直接会って行い、お互いの目的や役割等を両者が理解しているとのことでした。博物館だけではなく、教員も含めて教育に関わる人々の意識・関心の高さを知ることができました。

*西崎氏には、豊田市郷土資料館でのスクールサポート事業を中心に講義いただきました。平成 20 年から事業が開始され、平成 24 年度には豊田市内小学校の 83.3%、中学校の 40.7%が利用しているとのことでした。資料館見学だけでなく、地域の特性に合せた内容の出前授業、資料の貸し出し等も行っています。また、平成 23 年に重要伝統的建造物群保存地区に選定された足助での町並み保存活動を活かしたスクールサポート事業も行っており、幅広い内容で事業を展開していると感じました。



研修会 講演



研修会 質疑・意見交換

地区協議会

■ 尾張地区協議会

2月19日(水)、犬山市(会場:犬山市役所2階会議室202・203)において開催しました(出席者24名)。

1 議 事

- (1) 刊行物のデジタルデータのインターネット上での公開及び配信の実態について
- (2) 平成27年度県費予算要望事項について

2 講 演 「犬山市での文化財普及啓発の取り組み」

奥野絵美氏(NPO 法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク主任
研究員)

大塚友恵氏(同研究員)

○ 平成26年度は瀬戸市で開催

※犬山市の司会進行により、議事内容について協議・確認を行いました。議事1では、各自治体が行う刊行物のデジタルデータのインターネット上での公開・配信の実態について、意見交換を行いました。議事後の講演では、奥野氏、大塚氏よりNPO 法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワークで地域住民と共同で行っている文化財事業等について紹介されました。また、ニワ里ネットで行われている人気講座である古墳ケシゴム作り体験では、参加者は古墳ケシゴム作りに没頭しました。

■ 三河地区協議会

2月20日(木)、豊橋市(会場:豊橋市文化財センター)において開催しました(出席者15名)。

1 事例報告①「小牧山城築城450年記念事業と史跡公開活用について」 小野友記子氏(小牧市教育委員会)

②「豊橋市の史跡公開活用事業の取り組みについて」 岩原 剛氏(豊橋市教育委員会)

2 議 事

- (1) 史跡等の公開活用行事について
- (2) 平成27年度県費予算要望事項について

○ 平成26年度は西尾市で開催

※事例報告①では、小野氏より2013年に行われた小牧山城築城450年記念事業について、報告していただきました。地元住民、庁内各課を巻き込んだ大プロジェクトであり、町全体の盛り上がりで文化財保護の難しさを感じました。事例報告②では、豊橋市が行う史跡・埋蔵文化財関連普及事業について報告していただきました。議事では、各自治体への史跡等公開活用行事アンケート結果をもとに、豊橋市司会進行により、参加者全員で意見交換を行いました。



尾張地区協議会 議事



尾張地区協議会 講演(古墳ケシゴム作り)



三河地区協議会 事例報告①



三河地区協議会 議事

企画運営委員会

企画運営委員会は規約第 12 条に基づき、本会の事業計画等を策定するための実務担当者会議として設置するものです。

平成 25 年度は、総会資料原案を主要議題として会議を 1 回開催したほか、研修会・地区協議会の具体案については E メール等を活用して意見集約・意思決定を行い、議事運営の迅速化・効率化を図りました。このため、会議自体の開催は第 1 回のみとなりました。

◇ 企画運営委員会構成委員

春日井市（～総会 会長）、江南市・知立市（副会長）、名古屋市・阿久比町・安城市（理事）、新城市・田原市（監事）、豊橋市（前会長）、津島市・みよし市（前副会長）、豊田市（総会～ 会長）

◇ 企画運営委員会会議

第 1 回 日時：平成 25 年 5 月 31 日（金）午後 1 時 30 分～4 時 30 分

主要議題：総会資料について・地区協議会の進め方について・研修会の進め方について・その他

会 場：名古屋市教育館（名古屋市中区錦三丁目 16 番 6 号）

第 2 回 以降は開催せず。

会報のデジタルデータ化

平成 25 年度事業をまとめた会報『愛史協』第 23 号を PDF データにて作成・発行しました。

加盟団体一覧

尾張地区（22 団体）

名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、知多市、豊明市、愛西市、長久手市、東郷町、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町

三河地区（15 団体）

豊橋市、岡崎市、豊川市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、知立市、田原市、みよし市、幸田町、設楽町、東栄町、豊根村

※加盟団体は、平成 25 年度末の状況です。